

2023 年 6 月 16 日

J A 広島総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	重症下肢虚血患者に対する手術創感染のリスク因子とその治療成績の検討
倫理委員会承認番号	No.23-34
研究の対象	2009年1月から2022年12月まで当院で閉塞性動脈硬化症、重症下肢虚血に対して下腿または足部にバイパス術を施行した515例を後方視的に調査します。
研究目的・方法	重症下肢虚血に対するバイパス術は血管内治療と比較してその開存率にすぐれ、良質な自家静脈グラフトが存在する場合、第一選択の治療法とされています。しかしながらバイパス術は術後創部の感染が起こった場合、入院期間の延長し、重度の感染の場合はグラフト破綻する可能性があり、場合によっては大切断が必要となることもあります。一般に下肢バイパス術後の創部感染の頻度は5%前後とされていますが、下腿バイパスでは膝よりも末梢に切開線を置くためその頻度はもっと高いのではとされています。重症下肢虚血に対する下腿バイパス術後の創部感染の頻度やリスク因子、その転帰について検討した報告は少ないです。今回自験例、後ろ向き検討で重症下肢虚血に対する下腿バイパス後の手術創部感染のリスク因子とその治療成績について検討します。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過、遠隔期成績などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	JA広島総合病院心臓血管外科にてデータの集計を行います。このため外部への情報提供は行いません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ ☒ 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者： 小林平 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	